

佐賀東部水道企業団経営戦略

(令和 2 年度～令和 16 年度)

令和 2 年 3 月

佐賀東部水道企業団

目 次

1. 概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(1) 経営戦略策定の趣旨	
(2) 本企業団の沿革と事業概要	
(3) 料金体系の概要・考え方	
(4) 組織とその主な業務	
(5) これまでの主な経営健全化の取組み	
2. 水需給計画の概要と給水人口・給水量等の今後の見通し・・・・・・・・	7
(1) 事業の認可（届出）値と実績	
(2) 行政区域内人口	
(3) 給水区域内人口	
(4) 給水人口	
(5) 年間給水量	
(6) 有収水量	
3. 管路の状況と今後の更新について・・・・・・・・・・・・・・・・	13
浄水施設の位置及び管内図・・・・・・・・・・・・・・・・	13
(1) 管路の状況	
(2) 更新計画について	
(3) 主な建設改良事業の一覧	

4. 浄水施設の利用状況と今後の更新について	17
(1) 浄水施設の状況	
(2) 浄水施設の更新計画について	
(3) 主な建設改良事業の一覧	
5. 料金収入の見通し	20
6. 組織の見通し	21
7. 経営比較分析表を活用した現状分析	23
8. 計画期間、事後検証、更新等に関する事項	29
9. 投資・財政計画（収支計画）	30
(1) 投資・財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明	
(2) 投資・財政計画（収支計画）	

1. 概要

(1) 経営戦略策定の趣旨

本企業団は、安全で安心して飲める水道水の安定供給と、お客様サービスの向上を実現するため、平成 21 年 3 月に「佐賀東部水道企業団水道ビジョン」（以下「水道ビジョン」という。）を策定した。

水道ビジョンでは、「住民生活を支える安全で安心できる水道」を基本理念とし、これを実現するため 6 つの大きな柱となる方針を定め、様々な取り組みを行ってきた。

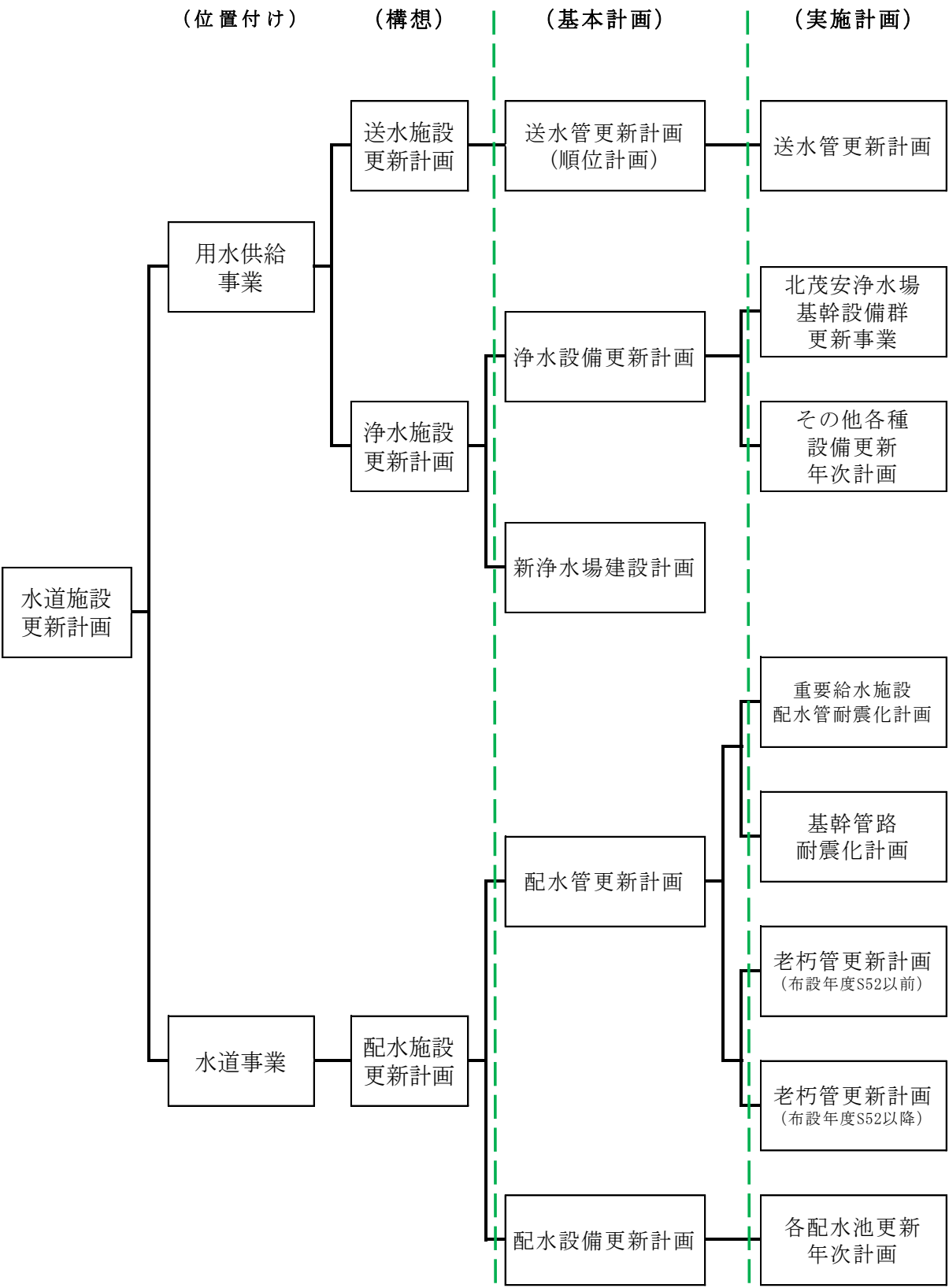
その中でも特に、「安定した水道水の供給」、「災害に強い水道の構築」を課題に位置付け、水道施設の耐震化や老朽化施設の更新・改築を行っている。

平成 29 年 12 月には「いつまでも安定的な水道供給は可能か?」「将来まで公営での経営は継続可能か?」の 2 つの大きな課題と向き合い、将来の方向性を示す計画として、概ね半世紀にわたる本企業団の運営に関する長期的な方向性と施策推進の基本的な考え方を掲げ「佐賀東部水道企業団 50 年計画～「自立できる水道事業」をめざして～」を策定した。

今般、水道ビジョンや 50 年計画の実現に向けて、より具体的な経営の取り組みや財政収支の見通しなどを明らかにするため、計画期間を 15 年間とする「佐賀東部水道企業団経営戦略」（以下「経営戦略」という。）を策定するものである。

なお、経営戦略を、水道ビジョンと 50 年計画の基本理念を新しい時代の中において実現するための計画として位置づける。

図-1 「50年計画」全体構成図



(2) 本企業団の沿革と事業概要

○用水供給事業

昭和 47 年 8 月 11 日、佐賀東部広域水道推進協議会を設立し、昭和 49 年 5 月 1 日には佐賀東部広域水道企業団設立準備委員会を発足した。昭和 50 年 4 月 1 日、1 市 10 町 2 村【佐賀市、東与賀町、川副町、諸富町、千代田町、基山町、神埼町、三田川町、東脊振村、中原町、北茂安町、三根町、上峰村】（現在は合併により 6 市町）で広域水道として事業を開始すべく「佐賀東部水道企業団」を設立した。昭和 51 年、用水供給事業の経営認可を得て、事業を行っている。

○水道事業

水道事業については、昭和 56 年 1 月 10 日、水道事業の経営認可を受け、7 町村（神埼町、三田川町、東脊振村、中原町、北茂安町、三根町、上峰村）の第一次統合を行った。

平成 6 年 4 月 1 日からはより効率的な経営を目指し、5 町（諸富町、川副町、東与賀町、千代田町、基山町）の水道事業を統合し、第一次統合の 7 町村と合わせ、構成 13 市町村のうち、12 町村の水道事業を経営することになった。

平成 17 年 10 月には諸富町と佐賀市の合併によって、佐賀市諸富町は佐賀東部水道企業団の水道事業から脱退し、現在に至っている。

(3) 料金体系の概要・考え方

○用水供給事業

現在の料金体系は基本料金、使用料金、超過料金を設定しており、料金表は次のとおりである。

水道料金表

(H31.4.1 現在)

	単価 (1 m ³ あたり)	備 考
基本料金	50 円	企業団と市町で協議して定めた一日当たりの協定水量に 1 m ³ につき単価を乗じて得た金額
使用料金	28 円	市町が使用した水量より超過水量を除いた水量 1 m ³ につき単価を乗じた金額
超過料金	70 円	市町が協定水量を超えて使用した水量を超過水量とし、当該水量 1 m ³ につき単価を乗じた金額

○水道事業

水道事業の料金体系は基本料金と超過料金を設定しており、料金表は次のとおりである。

水道料金については、用途別になっており、一般用及び臨時用に区分している。

水道料金表

(H31.4.1 現在) (1 か月につき)

用 途 区 分	基 本 料 金		超 過 料 金
	水 量	料 金 (税抜き)	基本料金を超える 1 m ³ につき (税抜き)
一 般 用	10 m ³ まで	1,300 円	230 円
臨時給水用	10 m ³ まで	4,000 円	400 円
公民館 消防格納庫用	1 m ³ につき 130 円		

(4) 組織とその主な業務

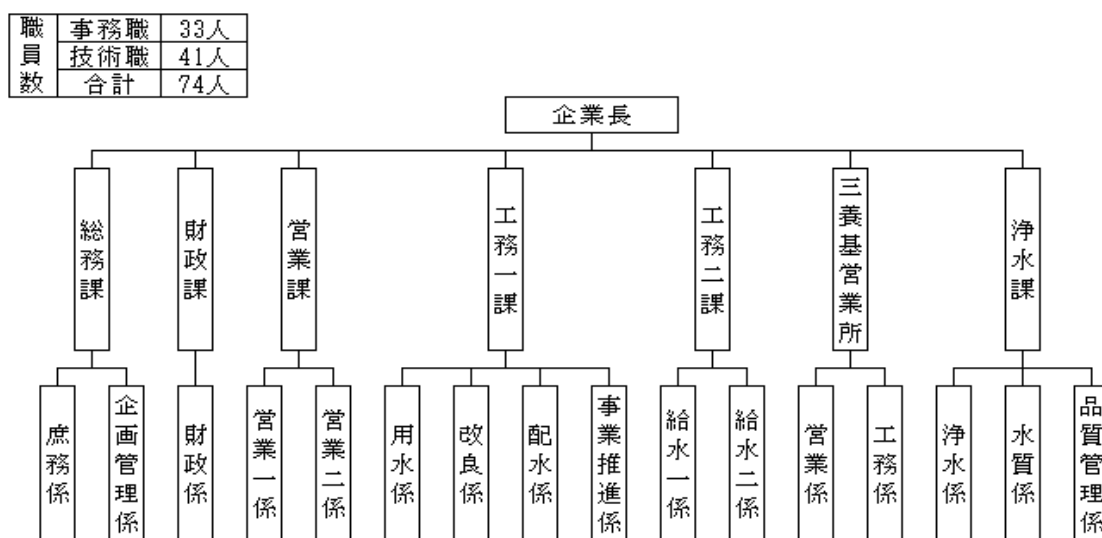
企業長以下、総務課、財政課、営業課、工務一課、工務二課、三養基営業所、浄水課の6課1営業所を配置する。(図-2 参照)。 主な業務は次のとおりである。

総 務 課	・ 企業長の秘書 ・ 議会監査及び幹事会との連絡 ・ 条例等の立案その他経営一般に関する業務
財 政 課	・ 予算編成とその執行 ・ 財政計画及び調査 ・ 資金計画の策定及び運用
営 業 課	・ 所管区域内の水道料金その他諸収入の調定及び徴収 ・ 所管区域内のお客様の営業に係る苦情及び相談 ・ 所管区域内の下水道使用料徴収事務の受託
工 務 一 課	・ 送水管の維持管理 ・ 取水、浄水、送水及び配水施設の調査・計画等 ・ 取水、浄水、送水及び配水施設に係る構成団体及び関係官庁との協議
工 務 二 課	・ 給水装置の台帳整理及び管理、所管区内の量水器の設置、撤去等 ・ 所管区域内の配水管の維持管理及び給水装置の修理 ・ 指定給水装置工事事業者に係る技術上の指導監督等
三養基営業所	・ 所管区域内の水道料金その他諸収入の調定及び徴収、苦情及び相談 ・ 所管区域内の配水管の維持管理及び給水装置の修理 ・ 所管区域内の下水道使用料徴収事務の受託
浄 水 課	・ 浄水場に係る取水、導水、浄水及び送水施設の計画、設計、施工、監督 ・ 送水の流量及び水圧の制御並びに監視 ・ 原水及び浄水に係る水質の監視と基準維持

職員数は現在 74 名（用水供給事業 19 名、水道事業 55 名、企業長除く）で、年代別に見ると 50 代以上で 31 人（41.9%）、40 代で 23 人（31.1%）、30 代で 5 人（6.7%）、20 代で 13 人（17.6%）、10 代で 2 人（2.7%）であり、40 代以上の職員が 7 割以上を占める職員構成となっている。

図-2 組織図

平成31年4月1日現在



(5) これまでの主な経営健全化の取組み

これまで、佐賀東部水道企業団の経営健全化の取り組みとして、平成 14 年度からの行財政改革を行った。営業所の統廃合に伴う職員数の削減、管路更新を道路工事や下水道工事と同時に行うなど、工事手法の工夫等による工事費の縮減、交付税措置される事業の選択、また、井戸水使用の家庭に対する訪問勧誘の実施、下水道料金の徴収事務を受託するなど、様々な施策を推進して収益を確保し、平成 18 年度までに約 4 億 4 千万円の効果を図った。

平成 19 年度からは平成 21 年度までに臨時特例措置で行われた補償金免除繰上償還制度を活用し、3 年間で約 53 億 4 千万円の繰上償還を行い、支払利息の軽減を図った。（利息軽減額 用水供給事業：約 13 億 4 千万円 水道事業：約 2 億 4 千万円）

2. 水需給計画の概要と給水人口・給水量等の今後の見通し

(1) 事業の認可（届出）値と実績

○用水供給事業

	給水人口	一日平均給水量	一日最大給水量
届出値	305,500 人	61,000 m ³ /日	85,400 m ³ /日
実績値 (平成 30 年度決算値)	304,168 人	56,457 m ³ /日	67,055 m ³ /日

○水道事業

	給水人口	一日平均給水量	一日最大給水量
届出値	116,600 人	34,300 m ³ /日	48,500 m ³ /日
実績値 (平成 30 年度決算値)	114,321 人	31,169 m ³ /日	43,997 m ³ /日

国立社会保障・人口問題研究所の将来人口推計に基づき、人口、給水量等の将来推測を行う。

(2) 行政区域内人口

行政区域内人口は、少子高齢化現象の進行により今後減少すると予測され、令和元年度の 330,964 人（用水供給事業）122,828 人（水道事業）から目標年度令和 16 年度には 309,197 人（用水供給事業）110,605 人（水道事業）と予測され、△6.6%（用水供給事業）△10.0%（水道事業）の減少となる。

(単位：人)

用水供給事業	H30 (決算値)	R1	R6	R11	R16
行政区域内人口	332,978	330,964	324,756	317,410	309,197
増減率 (%)	—	—	△1.9	△4.1	△6.6
水道事業	H30 (決算値)	R1	R6	R11	R16
行政区域内人口	124,585	122,828	119,496	115,694	110,605
増減率 (%)	—	—	△2.7	△5.8	△10.0

※増減率は対 R1 年度（予算ベース）とする

(3) 給水区域内人口

給水区域内人口は、行政区域内人口と同様に減少傾向で推移する。令和元年度の 315,462 人（用水供給事業）119,978 人（水道事業）から目標年度令和 16 年度には 293,674 人（用水供給事業）108,056 人（水道事業）と予測され、△6.9%（用水供給事業）△9.9%（水道事業）の減少となる。

(単位：人)

用水供給事業	H30 (決算値)	R 1	R 6	R 11	R 16
給水区域内人口	317,685	315,462	309,518	302,487	293,674
増減率 (%)	—	—	△1.9	△4.1	△6.9
水道事業	H30 (決算値)	R 1	R 6	R 11	R 16
給水区域内人口	121,829	119,978	116,736	113,035	108,056
増減率 (%)	—	—	△2.7	△5.8	△9.9

※増減率は対 R1 年度（予算ベース）とする

(4) 給水人口

給水人口は、行政区域内人口と同様に減少傾向で推移するが、普及率を施策により改善させるため減少幅は小さく、令和元年度の 302,356 人（用水供給事業）112,522 人（水道事業）から目標年度令和 16 年度には 285,591 人（用水供給事業）102,999 人（水道事業）と予測され△5.5%（用水供給事業）△8.5%（水道事業）の減少となる。

（単位：人）

用水供給事業	H30 (決算値)	R 1	R 6	R 11	R 16
給水人口	304,168	302,356	299,520	293,779	285,591
増減率（%）	—	—	△0.9	△2.8	△5.5
水道事業	H30 (決算値)	R 1	R 6	R 11	R 16
給水人口	115,321	112,522	110,286	107,416	102,999
増減率（%）	—	—	△2.0	△4.5	△8.5

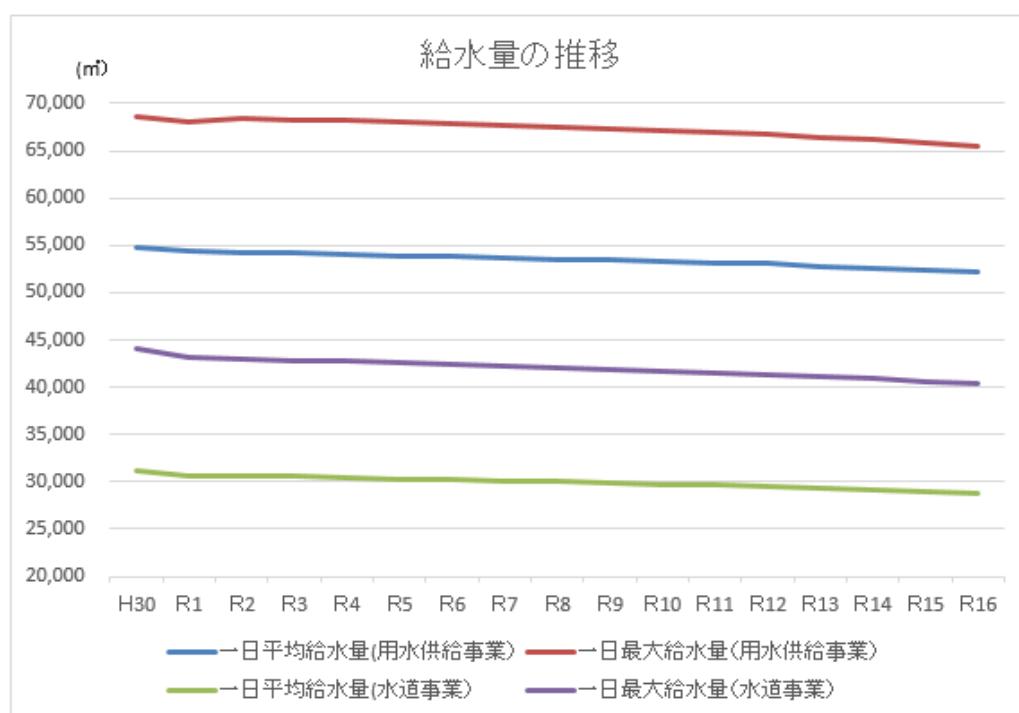
※増減率は対 R1 年度（予算ベース）とする

(5) 年間給水量

給水量の推移は、給水区域内の下水道事業の整備に伴い増加傾向にあったものの、整備も終盤にさしかかり、給水人口の減少と共に節水意識の高まりにより平成 29 年度をピークに減少傾向である。今後も給水量は減少すると見込まれる。

(単位：m³)

用水供給事業	H30 (決算値)	R 1	R 6	R 11	R 16
一日平均給水量	54,708	54,336	53,800	53,167	52,128
一日最大給水量	68,617	68,039	67,833	66,939	65,454
水道事業	H30 (決算値)	R 1	R 6	R 11	R 16
一日平均給水量	31,168	30,708	30,233	29,637	28,729
一日最大給水量	43,997	43,081	42,414	41,579	40,304

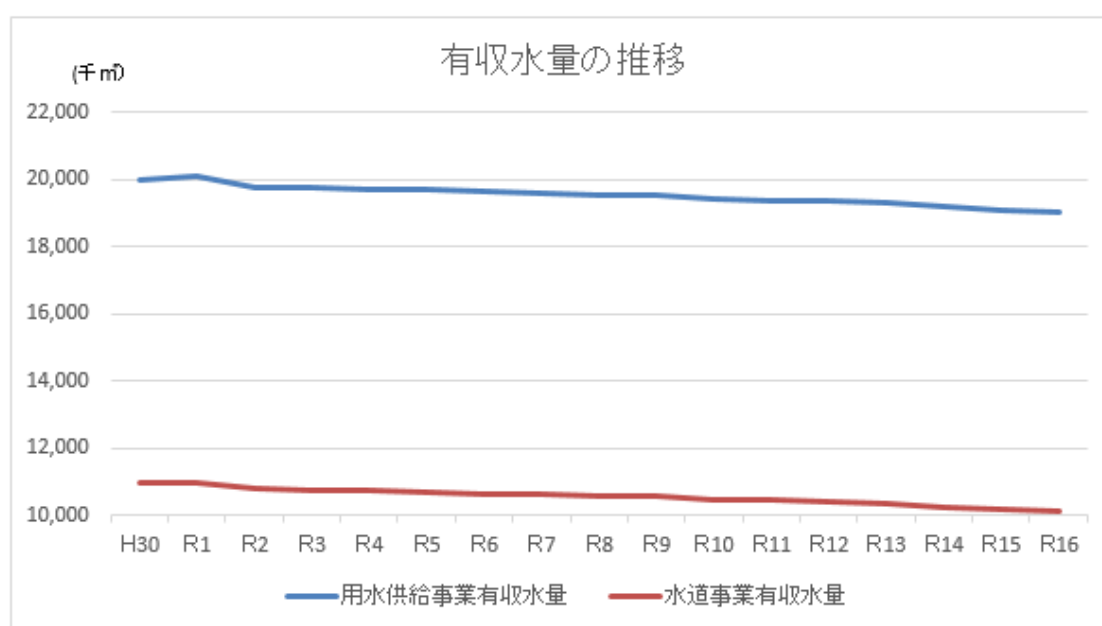


(6) 有収水量

有収水量については、下水道事業の整備も終盤になり、給水人口の減少と節水意識の高まりにより用水供給事業、水道事業とも減少していく見込みである。

(単位：千 m^3)

	H30 (決算値)	R1	R6	R11	R16
用水供給有収水量	19,968	20,127	19,629	19,398	19,020
水道事業有収水量	10,969	10,953	10,641	10,431	10,112



3. 管路の状況と今後の更新について

浄水施設の位置及び管内図



構成市町（2市4町）

- ・ 用水供給事業：佐賀市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町
- ・ 水道事業：佐賀市(川副町、東与賀町)、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町

(1) 管路の状況

○用水供給事業（導送水管）

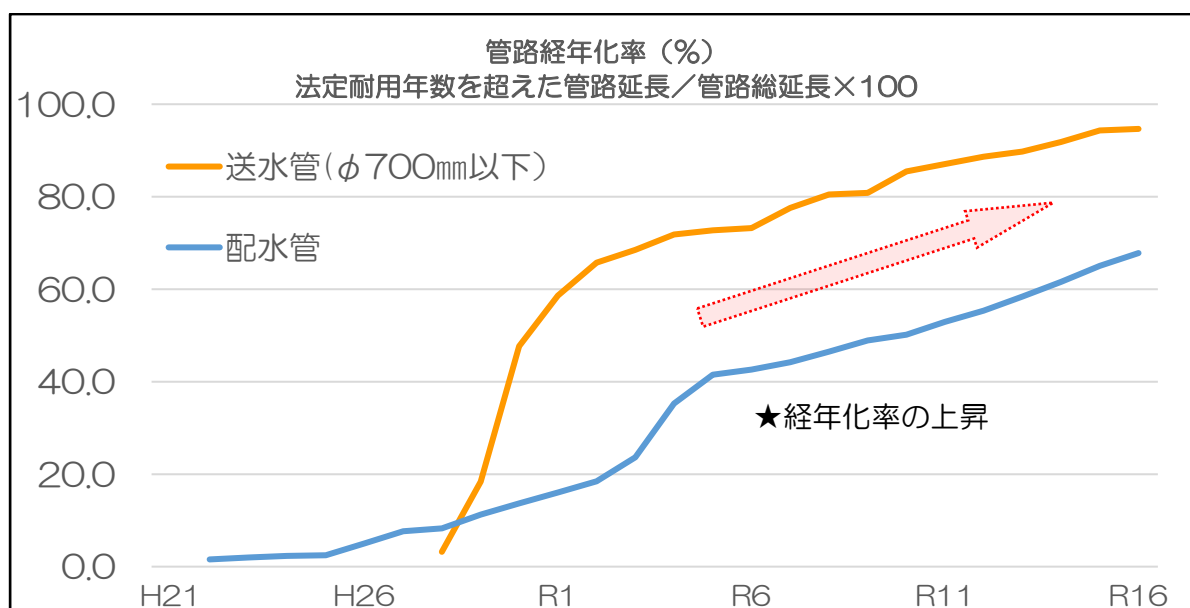
平成 30 年度末までに用水供給事業で布設、維持管理している導送水管の総管路延長は約 121km であり、このうち $\phi 700\text{mm}$ 以下の送水管は 88km、創設期に埋設し、その後 40 年を超過した管(経年管)が 42km (48%) となっている。今後更新を行わなければ、40 年を超過した経年管の総延長は令和 11 年では 77km (87%)、令和 16 年には 84km (95%) となる見込みである(図-3 参照)。

○水道事業（配水管）

水道事業における管路については、昭和 56 年 1 月の認可後に埋設した配水管や、統合以前に水道事業を行っていた町村から引き継いだ配水管があり、平成 30 年度末における配水管の埋設延長は約 905km である。そのうち 40 年を超過した経年管の総延長は約 98km ($\phi 75\text{mm}$ 以上) (14%) あり、今後更新を行わなければ、令和 11 年で 378km (53%)、令和 16 年には 484km (68%) となる見込みである(図-3 参照)。

このため、適正な計画による管路更新の実施が喫緊の課題となっている。

図-3 管路の経年化率



(2) 管路の更新計画について

○用水供給事業（導送水管）

用水供給事業の導送水管路については、「50 年計画」策定時に埋設年度や老朽度から優先順位を検討した結果、まず着手すべき $\phi 700\text{mm}$ 以下の約 77km を対象に令和 2 年度から令和 46 年度までの 45 年間で「送水管更新事業」として取り組んでいく。

平成 30 年度における導送水管の耐震化状況は、管路総延長 121km に対し耐震管延長が 43km で耐震化率 35.8%となっている。 $\phi 700\text{mm}$ 以下の既設管は耐震性のない継手であることから、耐震型ダクタイル鋳鉄管に更新を行うことで災害時における住民への安定供給を可能とし、災害に強い基幹管路を構築していくものである。

○水道事業（配水管）

当企業団では $\phi 150\text{mm}$ 以上の配水管を「基幹管路」として位置付けているが、平成 30 年度における基幹管路の耐震化状況は、管路総延長 191km に対し耐震管延長が 22km で耐震化率 11.6%であり、全国平均(40.3%:H30 年度)と比較して低い値となっている。今後、構成市町と協議決定した重要給水施設までの配水管路の耐震化を、令和 2 年度から令和 16 年度までの 15 年間で「重要給水施設配水管耐震化事業(対象施設数 75 か所、総布設延長 41km)」として行っていく。

また「50 年計画」において、その他の基幹管路の耐震化事業及び $\phi 100\text{mm}$ 以下の管路を老朽管更新対象管路として区分し更新計画を策定したが、この計画も併せて行っていく（図-1 参照）。

(3) 主な建設改良事業の一覧

○用水供給事業（導送水管）

期 間	事 業	総事業費
R2～61	送水管更新事業	214 億円

○水道事業（配水管）

期 間	事 業	総事業費
～R7	石綿配水管改良工事	2.3 億円
～R57	老朽管更新事業	330 億円
R2～16	重要給水施設配水管耐震化事業	(35.8 億円)
R2～15	配水池等更新工事	2.9 億円
～R7	下水道関連移設工事	3 億円

4. 浄水施設の利用状況と今後の更新について

(1) 浄水施設の状況

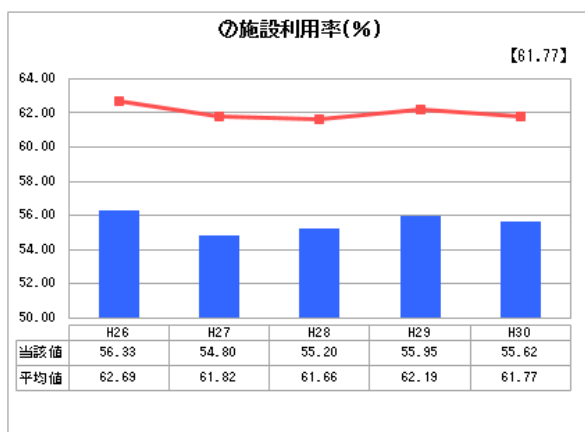
(平成 30 年度末現在)

浄水施設名称	水 源	施設能力	取得年度	経過年数
北茂安浄水場	筑後川	94,000 m ³ /日	昭和 59 年度	34
基山浄水場	筑後川	8,000 m ³ /日	平成 24 年度	6

上表は、本企業団浄水場の一覧である。

基幹浄水場となる北茂安浄水場の経過年数は、平成 30 年度末時点で 34 年である。浄水施設の法定耐用年数は 60 年となっており、あと 25 年程度で法定耐用年数を迎えるため、更新を検討する準備が必要である。

また、基山浄水場は平成 24 年度に DB 方式による更新工事を終え、6 年を経過している。



＜施設利用率＞
(30年度決算値)

■ 全国平均 : 61.77%
■ 当企業団 : 55.62%

左グラフは、本企業団用水供給事業の施設利用率の推移を示している。概ね55%前後で推移しており、平成30 年度決算値で、全国平均・類似団体平均いずれと比較しても低い状況となっている。

(単位：m³)

	H30 (決算値)	R1	R6	R11	R16
一日平均給水量	54,708	54,336	53,800	53,167	52,128

上表は、令和 16 年度までの 15 年間の使用水量見込みから、1 日あたりの平均給水量を算出したものである。浄水施設の規模は、1 日平均給水量ではなく 1 日最大給水量で決まるが、この表からでも、使用水量の減少が見込まれる。構成市町での企業誘致等もあるため一概には言えないものの、現状の施設規模のままで今後更新していくことは、過大・非効率な施設となるため、スペックダウンを考慮した更新計画を検討する必要がある。

(2) 浄水施設の更新計画について

浄水施設の更新計画については、「50 年計画」に基づき平成 28 年度から「北茂安浄水場基幹設備群更新事業」に着手、令和 2 年度の竣工を予定している。

令和 2 年度以降も、平成 20 年度の更新後 15 年が経過、老朽化した北茂安浄水場の計装・監視設備の更新工事に着手、令和 8 年度には流量監視設備更新工事についても、新たに計画される「送水管更新事業」の進捗状況に併せ、無駄のない合理的かつ安定供給が可能となる施設を目指し更新計画の策定に取り組んでいくものである。

基山浄水場については、令和 5 年度から浄水施設の再構築事業に着手、老朽化した調整池、汚泥処理設備等の更新を予定している。

また稼働後 16 年目になる令和 10 年度には、膜ろ過設備をはじめとし電気計装、薬注設備及び浄水機械類を含めた大規模な更新工事に着手するため、将来を見据えた効率的な施設計画の策定を行い、省エネ化、容易な維持管理が可能となる施設の構築を目指すものである。

(3) 主な建設改良事業の一覧

○北茂安浄水場

期 間	事 業	総事業費
R2～16	計装監視制御設備改造更新工事	13.2 億円
R2～16	受配電設備更新工事	4.3 億円
R2～16	薬品注入設備更新工事	2.2 億円
R2～7	浄水機械設備更新工事	1.7 億円
R2～15	流量監視設備更新工事	12.5 億円

○基山浄水場

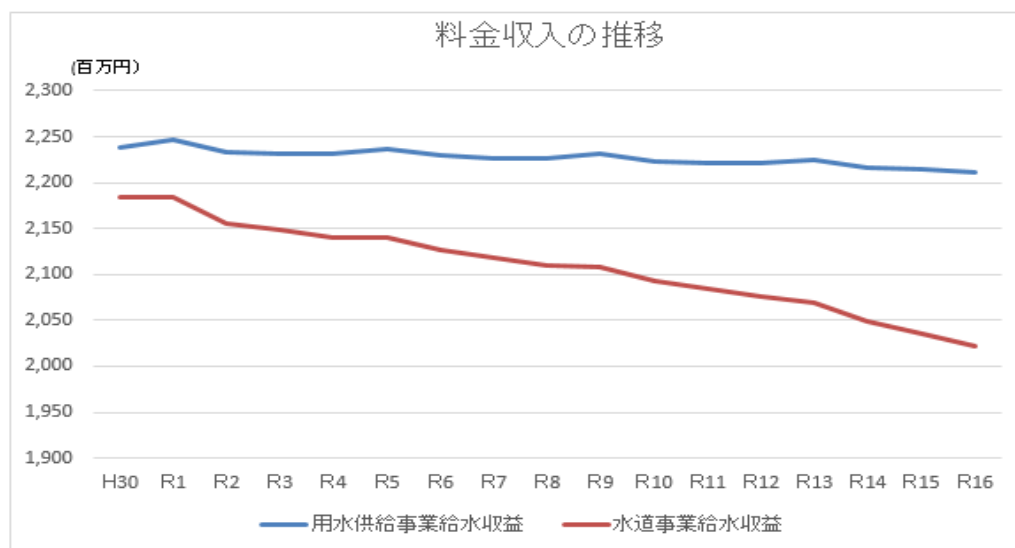
期 間	事 業	総事業費
R5～8	旧構築物再構築事業	16.2 億円
R10～11	膜ろ過設備更新工事	3.7 億円
R10～11	計装・監視制設備更新工事	6.2 億円

5. 料金収入の見通し

現行の料金水準で見込んだ場合、使用水量の減少に伴い料金収入は減少していく見込みであり、今回の経営戦略では、水道事業の収益的収支が特に厳しい状況になることが見込まれるが、今回の計画期間では用水供給事業、水道事業ともに黒字収支を維持することができる。

(単位：千円)

	H30 (決算値)	R 1	R 6	R 11	R 16
用水供給事業	2, 238, 127	2, 247, 159	2, 228, 618	2, 222, 130	2, 211, 552
水道事業	2, 183, 562	2, 183, 826	2, 125, 925	2, 084, 708	2, 021, 567



6. 組織の見通し

平成 13 年度のピーク時には 89 名在籍していた職員を行政改革や、組織改編により、職員数を削減しており、平成 25 年度には 75 名まで減少した。

しかしながら、急激な職員数削減により若手技術職員の不足や、職員の技術の継承が難しい状況も懸念されることから、年齢構成の適正化や職員の各種研修会への参加を通じ、能力の向上を図り、水道事業を将来にわたって安定して持続させるため、水道に精通した職員の育成と組織力の強化に積極的に取り組む。

今後は、本経営戦略に基づいた用水供給事業における送水管更新工事、水道事業における重要管路の耐震化事業や老朽管更新事業の実施による業務量の増加などが見込まれ、平成 30 年度における佐賀市諸富町の受託事業解消に伴う職員の再配置を行ってもなお、人員に不足が生じるため職員数を 1 名増し、本経営戦略における組織体制を見込んでいる。

【実績】（企業長含む）

（単位：人）

	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
用水供給事業	28	28	26	26	26	27	26	27	26	25
水道事業	61	60	59	59	59	59	59	59	58	58
全体	89	88	85	85	85	86	85	86	84	83

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
用水供給事業	24	24	23	23	23	23	23	23
水道事業	55	52	51	52	50	51	51	52
全体	79	76	74	75	73	74	74	75

【予定】（企業長含む）

（単位：人）

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
用水供給事業	23	24	24	24	24	24	24	24	24	24
水道事業	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52
全体	75	76	76	76	76	76	76	76	76	76

	R11	R12	R13	R14	R15	R16
用水供給事業	24	24	24	24	24	24
水道事業	52	52	52	52	52	52
全体	76	76	76	76	76	76

7. 経営比較分析表を活用した現状分析

(グラフ凡例) ■ 佐賀東部水道企業団 — 類似団体平均値 【】 平成 30 年度全国平均

用水供給事業

ア) 経営の健全性・効率性について

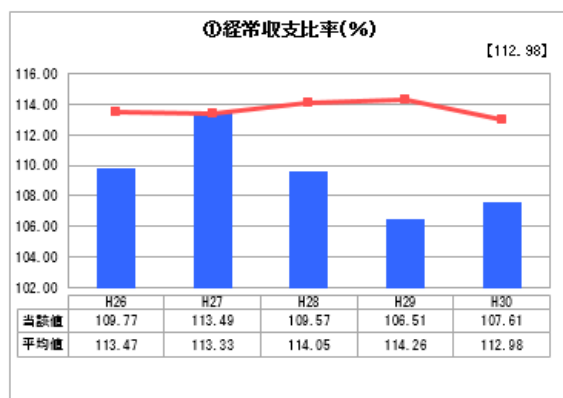
経常収支比率及び料金回収率のいずれも必要とされる 100%を超えていることから収支が黒字であり、給水収益で給水に係る費用が賄えていることがわかる。

流動比率は 100%を常に上回っており、累積欠損金も計上していないことから支払能力に問題はない。企業債残高対給水収益比率については、企業債残高は減少傾向にあるため、有収水量の減より給水収益が減少したものの、比率は低下した。依然として類似団体の平均を下回っているため、健全性は確保されているといえる。

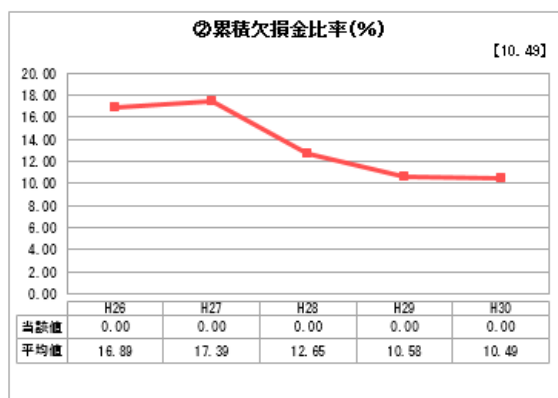
給水原価については資本費の高さが原因となっている。また、有収水量密度（給水区域面積 1 ha 当たりの年間有収水量）が低いこともあり、効率性は良いとはいえない。

施設利用率は、企業団発足時の広域化と施設計画上の問題から長年低い水準に留まっており、今後の人口減少問題により更なる低下も危惧されているところである。

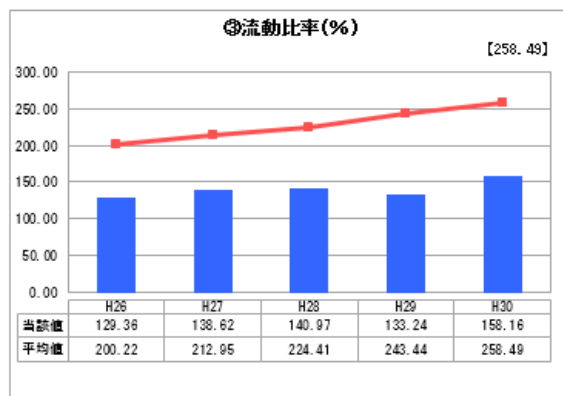
有収率が全国平均値を下回っているのは、配水地点と送水管延長の送水形態に依るところであり、問題視すべき点とはいえない。



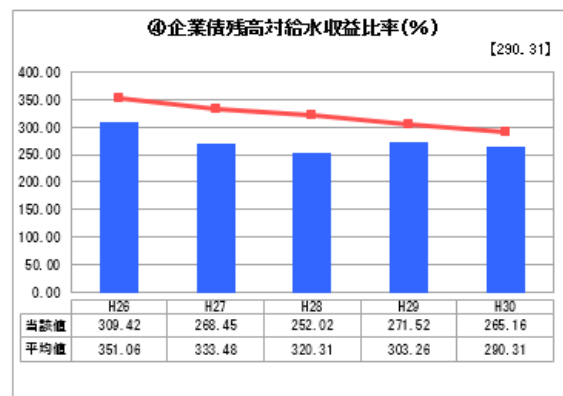
「経常損益」



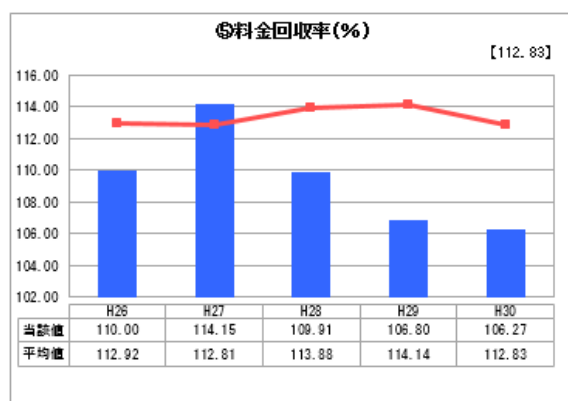
「累積欠損」



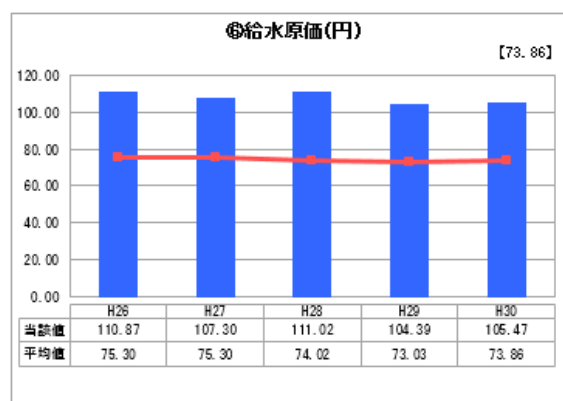
「支払能力」



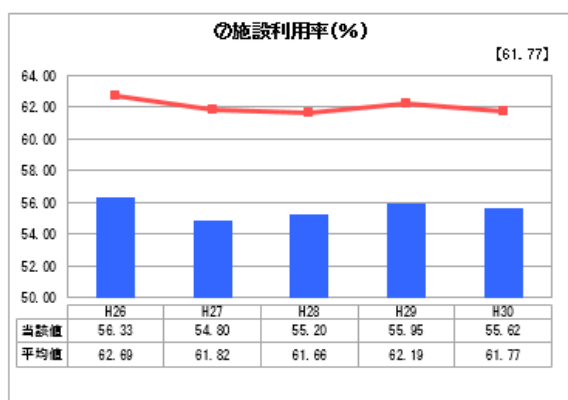
「財務残高」



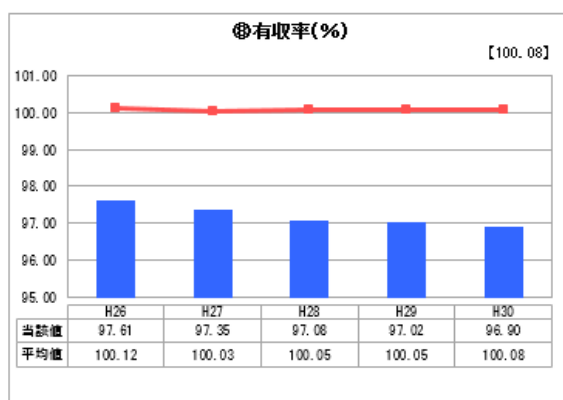
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



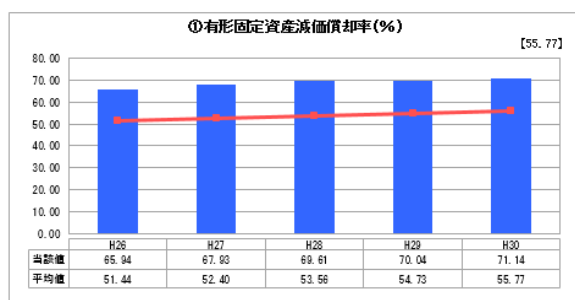
「施設の効率性」



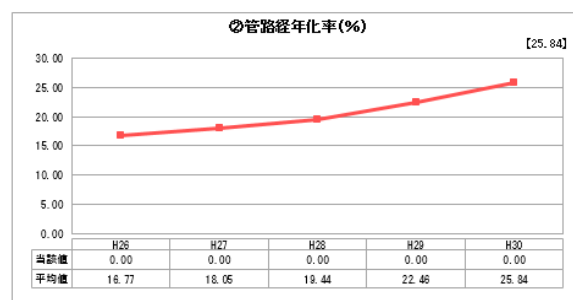
「供給した配水量の効率性」

イ) 老朽化の状況

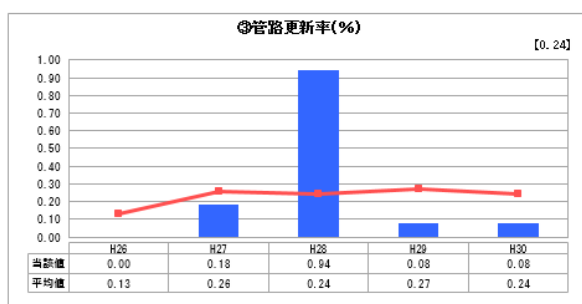
管路経年化率をみると、法定耐用年数を超えた管路はなく早急に更新が必要な状況にあるわけではないが、有形固定資産減価償却率は70%を超えており全国平均より高い比率であることから、他事業体より浄水関連施設等の老朽化が進んでいることがいえる。



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施の状況」

ウ) 全体総括

本企業団の用水供給事業は、黒字収支であり累積欠損金も計上していないため、今のところ健全な経営状況にある。しかし、効率性は施設利用率が低い等の理由から良いとはいえず、さらには将来の人口減少による収益減が予想されている。これらの対策として、老朽化し更新期を迎える浄水関連施設及び管路のダウンサイジング、スペックダウン等を考慮した更新計画を検討する必要がある。

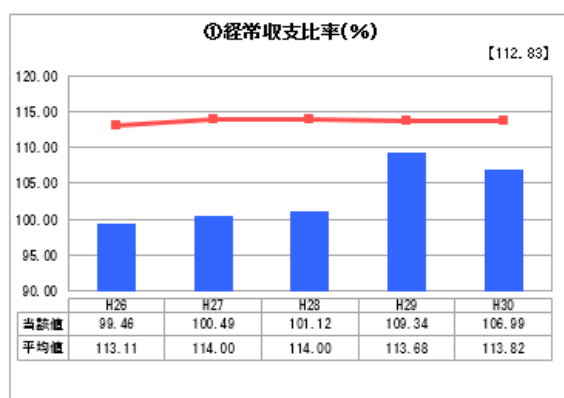
水道事業

ア) 経営の健全性・効率性について

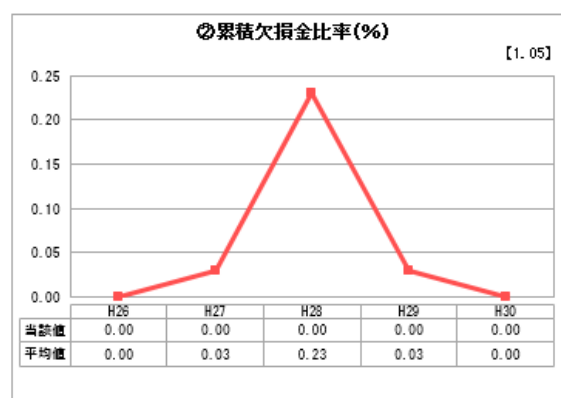
経常収支比率及び料金回収率はいずれも類似団体を下回っているものの、100%を上回った。このことから収支が黒字であり、給水収益で給水に係る経費が賄えていることがわかる。平成 29 年度に比べて経常収支比率、料金回収率共に低下したが、配水管移設依頼工事、鉛管改良工事により修繕費が増加したことによるものである。

また、累積欠損金の計上はなく、流動比率も高い水準にあるため支払能力に問題はない。企業債残高対給水収益比率についても類似団体を大幅に下回っていることから健全性は確保されているといえる。

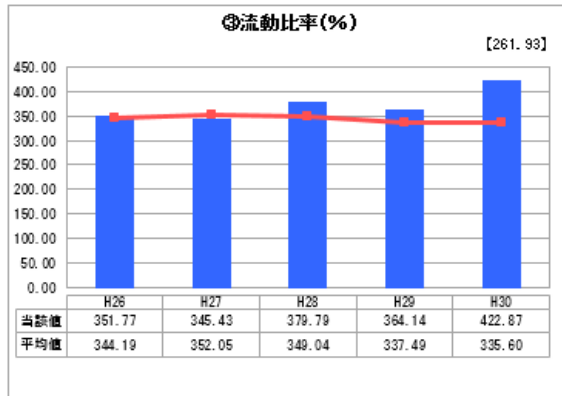
有収率は類似団体と比較すると高い水準にあることから漏水等は少ない。しかし、施設利用率は下回っており、給水人口密度が低いことや季節によって需要に変動がある（海苔加工用等）ことなどが理由として挙げられる。給水原価についても受水費が低減したものの依然として用水供給事業側の資本費が他事業体より高いため類似団体を上回っている。これらから効率性は良い状態であるといえない。



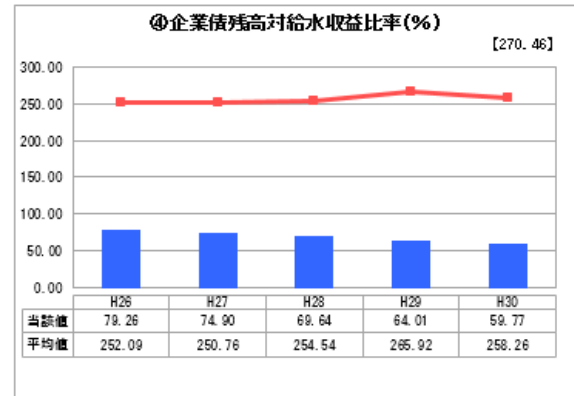
「経常損益」



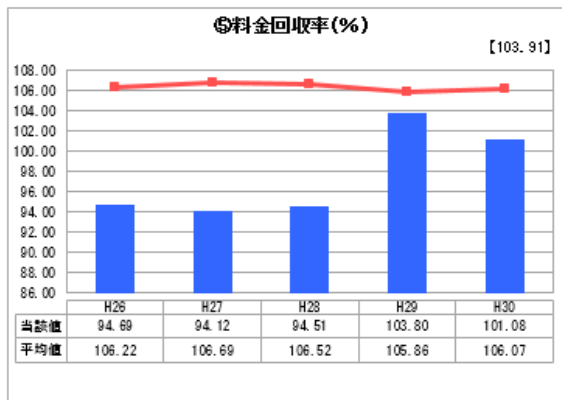
「累積欠損」



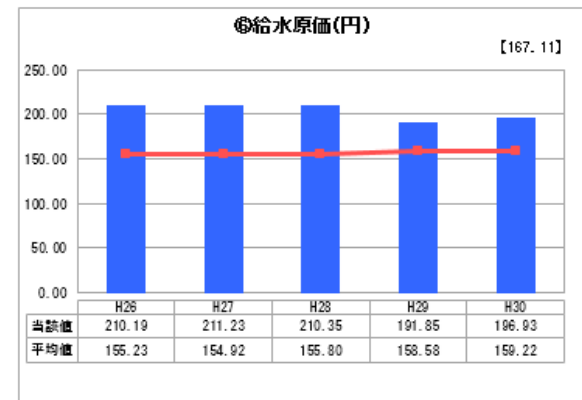
「支払能力」



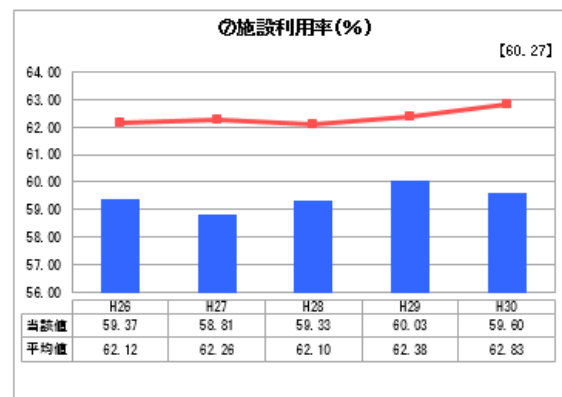
「財務残高」



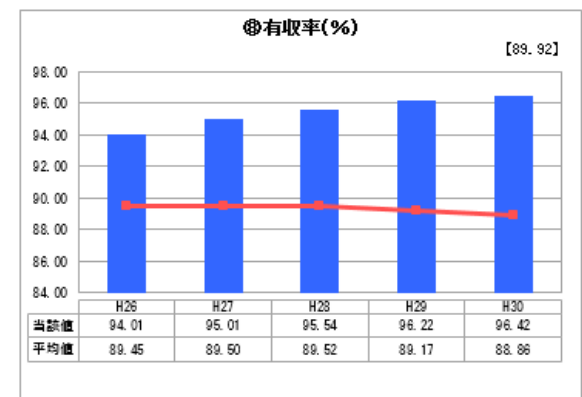
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」

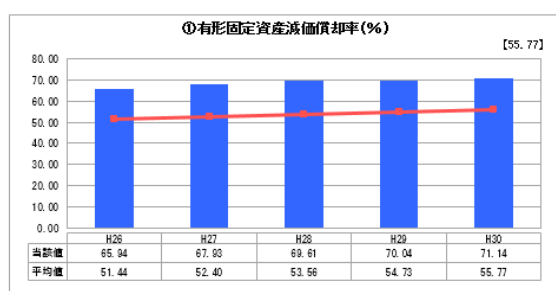


「供給した配水量の効率性」

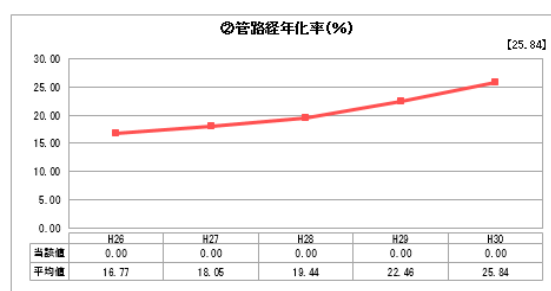
イ) 老朽化の状況

有形固定資産減価償却率をみると類似団体を上回っていることから、老朽化が他事業体より進んでいる状態にある。管路経年化率は増加傾向にあり平成 29 年度に 10%を超えたものの、類似団体を下回っており差し迫った状況ではないといえる。

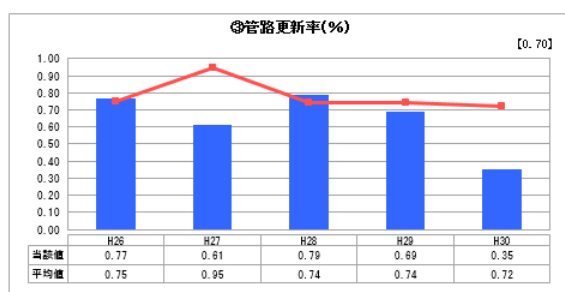
今後も経費削減のため他の公共工事（公共下水道、道路改良工事等）に合わせて合理的な老朽管路更新を行っていく予定である。



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施の状況」

ウ) 全体総括

本企業団の水道事業は現在黒字収支であり、累積欠損金も計上していない。今後も黒字とすることが見込まれており、健全な経営状況にあるといえる。

管路更新は、今後他の公共工事との調整を伴わない単独事業としての老朽管路の更新が増えていくため更新率は上がる見込みである。なお、管路更新には多大な投資額が必要となる

ことから、将来の人口減少を考慮すると、ダウンサイジング等による建設コスト縮減を図り効率的な事業経営を行う必要がある。

8. 計画期間、事後検証、更新等に関する事項

本経営戦略の計画期間は、令和 2 年度より予定している重要給水施設配水管耐震化更新事業の更新期間に合わせ作成した収支計画を用いることから令和 2 年度から令和 16 年度の 15 年間とする。

また、経営状況等の変化や水道施設更新事業の進捗管理を的確に行っていくため、協定水量・水道料金の見直しとあわせて 3 年若しくは 6 年を一区切りとして見直しを行い、更新後の計画期間も 10 年間以上を維持する。

なお経営状況や経営戦略の点検・見直しについては、必要に応じてお客様や構成市町より広く意見を募り、議会へ報告するほかホームページなどで公表する。

9. 投資・財政計画（収支計画）

（1）投資・財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

◎施設・設備の更新事業等の投資の平準化に関する事項

用水供給事業については 50 年計画に基づき、送水管更新事業（総事業費 122 億、令和 46 年度完了予定）、及び北茂安浄水場・基山浄水場の設備更新を行う（P33 参照）。

水道事業についても同 50 年計画に基づき老朽管更新事業（総事業費 330 億、令和 57 年度完了予定）、重要給水施設配水管耐震化事業（総事業費 35 億（老朽管更新事業の内数）、令和 16 年度完了予定）を行う（P36 参照）。

◎広域化に関する事項

給水人口の減少に伴い、今後の水道事業経営については更に厳しくなることが予想されるため、佐賀県水道ビジョンの取組でもある、近隣事業体との業務の共同運用や広域連携などの経営基盤の強化については研究を進めていく。

◎防災・安全対策に関する事項

浄水場等の基幹施設の耐震化については、近年の建設や耐震補強工事の施工により対応済みだが、基山浄水場の水源である福岡導水路については、平成 30 年度より水資源機構による地震対策事業が行われており、引き続き本企业団分を負担する。

また、本企业団の基幹水道施設から被災時の拠点となる避難所や医療機関などの重要給水施設に係る配水管等については、優先的に耐震管を布設していくことを基本として取り組む。

②収支計画のうち財源についての説明

◎施設更新に関する事項

水道施設更新に充てる財源については、平成 27 年に厚生労働省で創設された「生活基盤施設耐震化等交付金」を用水供給事業においては送水管更新事業（700mm 以下）、水道事業については重要給水施設配水管耐震化事業に充当する。

用水供給事業については、北茂安浄水場の設備更新工事で令和 2 年度まで企業債の借入を行うが、その後借入は行わない。

水道事業においては、不足分を企業債の借入により賄わなければならないが、今後も引き続き経営健全化に取り組む上で、借入額を一定程度抑制していく必要がある。

企業債の充当率について、今回の経営戦略においては令和 16 年度までの企業債充当率の上限を 30%として設定している。

なお、企業債の借入に係るや償還年数や利率については下記の条件にて設定している。

【企業債の発行条件】

- ・ 償還期間：取得する資産の耐用年数 据置期間なし 元利均等方式
- ・ 利率については、令和元年度 7 月の借入利率の 0.04%を見込む。

◎料金に関する事項

これまで営業所の統廃合等による経費の削減、職員数の削減、業務の見直しなどにより経費の削減に取り組んできたが、今後は人口減少による料金の減少が見込まれる。

中長期的な観点から将来に亘っての財政収支の見通しを考慮すると、1 回の改定により更新財源の確保を賄うことは期間的負担の公平から望ましいことではなく、急激な負担増にならないよう段階的に料金改定率を上げて設定する必要がある。

用水供給事業においては、今回の経営戦略策定期間の後に訪れる浄水場の更新を控えるため、料金値下げは行わず一定の資金を確保する。

水道事業においても、給水収益の減とともに資金残高についても令和 4 年度を境に減少し始めるが、令和 16 年度までは経常収支で黒字を生じているため、料金改定は見送る。

③収支計画のうち投資以外の経費についての説明

◎修繕費・委託料に関する事項

修繕費については、突発的な配水管の漏水や消火栓の修繕など即時対応が必要であることから、これまでの実績を踏まえ、必要額に物価上昇率（0.24%/年）を乗じて計上する。

委託料についても引き続き業務の見直しに取り組む必要はあるが、これまでの実績を踏まえ必要額に物価上昇率（0.24%/年）を乗じて計上する。

◎その他の支出

令和元年度は、現計予算額をベースに補正の必要予定科目については修正し、令和 2 年度以降は、令和元年度と同額、若しくは過去数年の平均額としている。

(2) 投資・財政計画（収支計画）

用水供給事業

建設改良費

	══════> 財政計画期間																
	R1年度(参考)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	計 (R2以降)
北茂安浄水場	802, 385	722, 983	156, 111	20, 390	282, 526	559, 884	558, 287	172, 152	121, 087	71, 373	127, 208	45, 886	174, 346	252, 604	254, 803	2, 509	3, 522, 149
計装・監視制御設備	起債 137, 000 163, 404	起債 62, 000 68, 990	0	10, 618	143, 706	559, 884	452, 272	4, 363	8, 953	10, 678	21, 295	23, 299	0	6, 337	2, 275	2, 509	1, 315, 179
受電設備	起債 63, 000 74, 412	起債 248, 000 276, 804	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22, 587	0	47, 665	79, 626	0	426, 682
ポンプ設備	起債 15, 000 18, 792	16, 956	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16, 956
薬注設備	起債 30, 000 42, 368	0	0	0	138, 820	0	83, 696	0	0	0	0	0	0	0	0	0	222, 516
浄水機械	起債 150, 000 179, 820	起債 130, 000 152, 388	0	0	0	0	22, 319	0	0	0	0	0	0	0	0	0	174, 707
場内配管布設	44, 442	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建築設備・建築付帯設備	32, 351	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5, 688	0	5, 688
中原・白壁調整池電気機械	起債 180, 000 246, 796	起債 20, 000 92, 016	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92, 016
流量監視	0	115, 829	149, 811	0	0	0	0	167, 789	112, 134	60, 695	105, 913	0	174, 346	198, 602	167, 214	0	1, 252, 333
設計委託	0	0	6, 300	9, 772	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16, 072
基山浄水場	0	5, 513	59, 387	758	177, 690	601, 187	491, 018	290, 833	0	675, 360	456, 151	0	0	18, 725	0	0	2, 776, 622
調整池・排水槽・濃縮槽	0	0	59, 387	0	177, 690	601, 187	491, 018	290, 833	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 620, 115
膜ろ過設備	0	0	0	0	0	0	0	0	208, 611	157, 742	0	0	0	0	0	0	366, 353
薬注設備	0	0	0	0	0	0	0	0	47, 252	4, 541	0	0	0	0	0	0	51, 793
計装・監視制御設備	0	5, 513	0	0	0	0	0	0	343, 133	273, 442	0	0	0	0	0	0	622, 088
ポンプ設備その他	0	0	0	758	0	0	0	0	76, 364	20, 426	0	0	0	18, 725	0	0	116, 273
導・送水管施設	178, 302	181, 329	170, 312	308, 778	389, 412	343, 146	328, 242	337, 176	319, 581	351, 699	339, 264	331, 627	328, 315	333, 029	323, 053	335, 752	4, 720, 715
減圧弁更新工事	0	0	0	0	46, 104	22, 513	16, 891	22, 852	0	16, 753	2, 371	4, 109	0	10, 726	0	10, 777	153, 096
送水管更新工事	0	交付金26, 318 109, 658	交付金26, 381 109, 920	交付金46, 719 264, 461	交付金53, 574 267, 645	交付金66, 264 276, 101	交付金41, 245 266, 712	交付金64, 699 269, 580	交付金65, 935 274, 728	交付金66, 899 278, 747	交付金67, 333 280, 556	交付金58, 276 282, 343	交付金66, 569 277, 369	交付金50, 116 276, 908	交付金54, 327 271, 865	交付金67, 047 279, 364	3, 785, 957
送水管路補強工事	0	11, 026	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11, 026
他事業関連移設	補償 89, 000 152, 900	補償 12, 000 33, 079	補償 12, 000 33, 158	補償 12, 000 33, 238	補償 12, 000 33, 317	補償 12, 000 33, 399	補償 12, 000 33, 479	補償 12, 000 33, 558	補償 12, 000 33, 640	補償 12, 000 33, 719	補償 12, 000 33, 802	補償 12, 000 33, 881	補償 12, 000 33, 964	補償 12, 000 34, 046	補償 12, 000 34, 125	補償 12, 000 34, 208	504, 613
電気防食装置更新	12, 107	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理道路築造	0	0	10, 655	0	9, 029	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19, 684
設計委託等	13, 295	27, 566	16, 579	11, 079	33, 317	11, 133	11, 160	11, 186	11, 213	22, 480	22, 535	11, 294	16, 982	11, 349	17, 063	11, 403	246, 339
事務費	0	8, 430	16, 879	8, 621	33, 799	33, 209	32, 691	32, 593	16, 473	32, 286	31, 107	14, 916	15, 056	22, 468	21, 980	13, 928	334, 436
本庁建物附帯設備	0	0	0	21, 604	31, 096	89, 955	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	142, 655
固定資産購入費	39, 100	14, 665	19, 165	40, 605	42, 244	22, 489	18, 825	12, 237	27, 955	20, 906	33, 419	14, 930	2, 604	29, 336	16, 903	22, 577	338, 860
合 計	1, 019, 787	932, 920	421, 854	400, 756	956, 767	1, 649, 870	1, 429, 063	844, 991	485, 096	1, 151, 624	987, 149	407, 359	520, 321	656, 162	616, 739	374, 766	11, 835, 437

水利権・ダム割賦負担金等

福岡導水地震対策事業負担金	出資 649 1, 300	出資 17, 144 34, 290	出資 17, 803 35, 608	出資 1, 318 2, 637	0	0	0	0	0	0	0	出資 839 1, 679	0	出資 79 159	0	0	74, 373
---------------	------------------	-----------------------	-----------------------	---------------------	---	---	---	---	---	---	---	------------------	---	--------------	---	---	---------

〔収支表〕		(基本料金 50円 使用料金 28円)			(基本料金 50円 使用料金 28円)			(基本料金 50円 使用料金 28円)			(基本料金 50円 使用料金 28円)			(基本料金 50円 使用料金 28円)			(単位:千円【税抜】)		
(収益的収支)		→ 基本料金 50円 使用料金 28円 ←			→ 基本料金 50円 使用料金 28円 ←			→ 基本料金 50円 使用料金 28円 ←			→ 基本料金 50円 使用料金 28円 ←			→ 基本料金 50円 使用料金 28円 ←			→ 基本料金 50円 使用料金 28円 ←		
		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
収益的収入	料金	(2,233,218) 2,242,112	(2,231,572) 2,238,127	(2,236,040) 2,247,159	(2,228,321) 2,233,212	(2,226,425) 2,232,059	(2,224,541) 2,230,911	(2,228,754) 2,235,872	(2,220,831) 2,228,618	(2,218,944) 2,227,439	(2,216,905) 2,226,114	(2,220,942) 2,230,882	(2,212,870) 2,223,454						
	繰出金	(1,994) 2,054	(1,660) 1,348	(1,520) 1,046	(1,520) 1,046	(1,520) 1,046	(1,520) 1,046	(1,520) 1,046	(1,520) 1,046	(1,520) 1,046	(1,520) 1,046	(1,520) 1,046	(1,520) 1,046						
	長期前受金戻入	(183,519) 169,959	(191,992) 165,080	(162,630) 144,076	(146,290) 144,016	(140,048) 126,802	(105,903) 104,207	(93,146) 97,339	(106,024) 105,567	(102,821) 104,988	(86,093) 94,552	(83,125) 88,565	(82,025) 96,029						
	その他	(20,000) 25,080	(12,000) 44,456	(6,500) 5,762	(20,000) 22,848	(20,000) 22,984	(20,000) 23,120	(20,000) 23,256	(20,000) 23,394	(20,000) 23,530	(20,000) 23,666	(20,000) 23,803	(20,000) 23,939						
	計	(2,438,731) 2,439,205	(2,437,224) 2,449,011	(2,406,690) 2,398,043	(2,396,131) 2,401,122	(2,387,993) 2,382,891	(2,351,964) 2,359,284	(2,343,420) 2,357,513	(2,348,375) 2,358,625	(2,343,285) 2,357,003	(2,324,518) 2,345,378	(2,325,587) 2,344,296	(2,316,415) 2,344,468						
収益的支出	人件費	(232,014) 230,513	(220,996) 211,475	(213,505) 216,619	(218,796) 215,378	(215,319) 206,175	(214,950) 218,055	(211,503) 187,298	(212,649) 184,446	(209,422) 180,982	(204,070) 177,843	(210,690) 200,102	(206,942) 181,388						
	修繕費	(106,129) 98,376	(118,185) 86,513	(113,944) 122,561	(251,063) 125,713	(341,904) 239,814	(221,782) 263,757	(120,661) 140,448	(107,997) 161,459	(111,671) 220,024	(95,869) 151,258	(134,862) 176,614	(136,206) 268,603						
	委託料	(116,107) 123,914	(118,721) 129,441	(127,995) 151,862	(149,802) 139,473	(117,436) 142,711	(122,036) 169,596	(122,558) 130,680	(121,338) 135,604	(118,481) 138,369	(128,386) 133,193	(121,039) 137,811	(119,377) 141,969						
	動力費	(143,299) 151,938	(143,442) 162,019	(143,977) 155,953	(143,730) 149,887	(143,798) 149,985	(143,865) 150,082	(144,325) 150,521	(144,003) 150,273	(144,058) 150,360	(144,068) 150,412	(144,471) 150,805	(144,087) 150,509						
	薬品費	(96,170) 71,184	(96,266) 101,928	(96,625) 94,014	(96,459) 86,099	(96,505) 86,125	(96,550) 86,152	(96,858) 86,414	(96,643) 86,203	(96,679) 86,222	(96,686) 86,217	(96,956) 86,447	(96,699) 86,203						
	ダム負担金	(109,211) 105,103	(134,513) 112,541	(137,825) 124,962	(123,475) 131,135	(129,639) 151,611	(129,467) 132,614	(147,998) 143,752	(137,906) 138,897	(139,279) 146,920	(140,147) 143,891	(129,937) 136,057	(121,951) 144,627						
	その他物件費	(33,841) 72,890	(34,034) 38,292	(34,021) 29,582	(34,214) 27,952	(34,207) 27,914	(34,393) 28,068	(34,380) 29,237	(34,585) 29,389	(34,559) 29,350	(34,754) 29,504	(34,743) 29,466	(34,941) 29,622						
	減価償却費等	(1,333,266) 1,294,690	(1,419,118) 1,298,690	(1,312,274) 1,250,763	(1,280,891) 1,257,663	(1,280,449) 1,260,266	(1,125,558) 1,155,430	(1,066,225) 1,134,621	(1,144,479) 1,213,751	(1,151,332) 1,242,850	(1,091,108) 1,220,264	(1,084,065) 1,202,216	(1,080,695) 1,248,965						
	支払利息	(147,418) 148,225	(123,958) 125,681	(101,572) 103,406	(81,958) 83,878	(65,298) 66,702	(50,137) 51,455	(38,363) 39,601	(31,328) 32,486	(27,526) 28,604	(24,359) 25,357	(21,539) 22,455	(18,793) 19,628						
	負担金 (長期前払費用化額)	(13,289) 13,275	(11,656) 10,561	(11,656) 9,833	(11,656) 26,069	(11,656) 10,875	(11,656) 10,875	(11,656) 10,875	(11,656) 10,875	(11,656) 10,875	(11,656) 10,875	(11,656) 10,875	(11,656) 10,875						
	計	(2,330,744) 2,310,108	(2,420,889) 2,277,141	(2,293,394) 2,259,555	(2,392,044) 2,243,247	(2,436,211) 2,342,178	(2,150,394) 2,266,084	(1,994,527) 2,053,447	(2,042,584) 2,143,383	(2,044,663) 2,234,556	(1,971,103) 2,128,814	(1,989,958) 2,152,848	(1,971,347) 2,282,389						
損 益		(107,987) 129,097	(16,335) 171,870	(113,295) 138,488	(4,087) 157,875	(△48,218) 40,713	(201,570) 93,200	(348,893) 304,066	(305,791) 215,242	(298,622) 122,447	(353,414) 216,564	(335,629) 191,448	(345,068) 62,079						

利益処分 (減債積立等)	(176,101) 230,000	(107,987) 130,000	(16,335) 171,870	(113,295) 138,488	(4,087) 157,875	(0) 40,713	(201,570) 93,200	(348,893) 304,066	(305,791) 215,242	(298,622) 122,447	(353,414) 216,564	(335,629) 191,448		62,079	85,447	260,311	297,283	303,145	301,072
利益処分 (資本組入)	200,000	230,000	130,000	171,870	138,488	157,875	40,713	93,200	304,066	215,242	122,447	216,564	191,448	62,079	85,447	246,366	229,805	215,948	
利益剰余金又は 欠損金累積額	(607,603) 856,212	(515,951) 798,082	(612,911) 806,570	(503,703) 792,575	(451,398) 694,800	(652,968) 630,125	(800,291) 893,478	(757,189) 1,015,520	(750,020) 833,901	(804,813) 835,223	(787,027) 904,224	(796,466) 749,739		643,738	841,970	1,053,806	1,110,585	1,181,852	1,120,605
退職給付引当金	(316,083) 305,886	(317,905) 297,742	(324,111) 305,871	(306,825) 295,743	(305,507) 294,204	(303,272) 292,100	(297,024) 288,577	(282,438) 270,878	(289,418) 277,581	(305,181) 292,459	(288,751) 278,800	(253,714) 241,348		207,023	211,553	206,874	180,641	147,104	142,550

※ 括弧書きは、前回財政計画数値。

[収支表]

(資本的収支)

(単位:千円【税込】)

		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
資本的収入	企業債	(924,000) 810,000	(790,000) 660,000	(750,000) 575,000	(696,000) 460,000	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	 0	 0	 0	 0	 0	 0
	交付金	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 26,318	(0) 26,381	(0) 46,719	(0) 53,574	(0) 66,264	(0) 41,245	(0) 64,699	(0) 65,935	(0) 66,899	 67,333	 58,276	 66,569	 50,116	 54,327	 67,047
	繰出金	(19,163) 19,163	(10,808) 10,808	(7,351) 8,000	(2,373) 19,517	(2,444) 20,248	(2,521) 3,838	(2,597) 2,597	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	 0	 839	 0	 79	 0	 0
	その他	(6,000) 23,546	(26,000) 11,217	(6,000) 89,000	(9,000) 12,000	(9,000) 12,000	(9,000) 12,000	(9,000) 12,000	(9,000) 12,000	(9,000) 12,000	(9,000) 12,000	(9,000) 12,000	(9,000) 12,000	 12,000	 12,000	 12,000	 12,000	 12,000	 12,000
	計	(930,000) 852,709	(816,000) 682,025	(756,000) 672,000	(705,000) 517,835	(9,000) 58,629	(9,000) 62,557	(9,000) 68,171	(9,000) 78,264	(9,000) 53,245	(9,000) 76,699	(9,000) 77,935	(9,000) 78,899	 79,333	 71,115	 78,569	 62,195	 66,327	 79,047
資本的支出	建設改良費	(1,318,589) 1,240,050	(1,159,217) 1,051,899	(1,096,542) 1,019,787	(912,469) 932,920	(396,759) 421,854	(467,489) 400,756	(1,145,426) 956,767	(958,506) 1,649,870	(432,577) 1,429,063	(491,888) 844,991	(452,758) 485,096	(758,423) 1,151,624	 987,149	 407,359	 520,321	 656,162	 616,739	 374,766
	水利権 ダム割賦金等	(0) 18,897	(0) 54	(0) 1,300	(0) 34,290	(0) 35,608	(0) 2,637	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	 0	 1,679	 0	 159	 0	 0
	交付金 返還金	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 2,393	(0) 2,398	(0) 4,247	(0) 4,870	(0) 6,024	(0) 3,750	(0) 5,882	(0) 5,994	 6,082	 6,121	 5,298	 6,052	 4,556	 4,939
	企業債等 償還金	(988,961) 988,566	(980,924) 974,699	(785,583) 773,152	(698,502) 676,391	(673,401) 643,950	(597,090) 567,718	(492,650) 463,357	(375,315) 346,101	(362,201) 333,067	(349,891) 320,838	(346,327) 317,355	(340,003) 311,112	 304,901	 244,477	 246,366	 229,805	 215,948	 197,440
	計	(2,307,550) 2,247,513	(2,140,141) 2,026,652	(1,882,125) 1,794,239	(1,610,971) 1,643,601	(1,070,160) 1,103,805	(1,064,579) 973,509	(1,638,076) 1,424,371	(1,333,821) 2,000,841	(794,778) 1,768,154	(841,779) 1,169,579	(799,085) 808,333	(1,098,426) 1,468,730	 1,298,132	 659,636	 771,985	 892,178	 837,243	 577,145
収支不足額		(1,377,550) 1,394,804	(1,324,141) 1,344,627	(1,126,125) 1,122,239	(905,971) 1,125,766	(1,061,160) 1,045,176	(1,055,579) 910,952	(1,629,076) 1,356,200	(1,324,821) 1,922,577	(785,778) 1,714,909	(832,779) 1,092,880	(790,085) 730,398	(1,089,426) 1,389,831	 1,218,799	 588,521	 693,416	 829,983	 770,916	 498,098

※ 交付金返還金は、前年度交付金のうち消費税相当額の返還分を予定。

(上記収支不足額の補てん財源)

充 当 額		(1,377,550) 1,394,804	(1,324,141) 1,344,627	(1,126,125) 1,122,239	(905,971) 1,125,766	(1,061,160) 1,045,176	(1,055,579) 910,952	(1,629,076) 1,356,200	(1,324,821) 1,922,577	(785,778) 1,714,909	(832,779) 1,092,880	(790,085) 730,398	(1,089,426) 1,389,831	 1,218,799	 588,521	 693,416	 829,983	 770,916	 498,098
当年度発生額	減価償却費等	(1,430,939) 1,294,690	(1,504,986) 1,376,479	(1,411,960) 1,343,589	(1,363,843) 1,344,825	(1,316,518) 1,300,319	(1,168,057) 1,191,318	(1,170,355) 1,218,527	(1,231,616) 1,360,720	(1,190,657) 1,369,793	(1,135,825) 1,294,118	(1,125,225) 1,244,818	(1,149,643) 1,350,723	 1,332,947	 1,197,064	 1,213,360	 1,183,462	 1,185,827	 1,151,273
	負担金 (長期前払費用化額)	(14,352) 14,337	(12,588) 11,406	(12,588) 10,620	(12,822) 28,676	(12,822) 11,963	(12,822) 11,963	(12,822) 11,963	(12,822) 11,963	(12,822) 11,963	(12,822) 11,963	(12,822) 11,963	(12,822) 11,963	 11,963	 11,963	 11,963	 11,963	 11,963	 8,430
	減債積立金等	(176,101) 230,000	(107,987) 130,000	(16,335) 171,870	(113,295) 138,488	(4,087) 157,875	(0) 40,713	(201,570) 93,200	(348,893) 304,066	(305,791) 215,242	(298,622) 122,447	(353,414) 216,564	(335,629) 191,448	 62,079	 85,447	 260,311	 297,283	 303,145	 301,072
	長期前受金 戻入益△	△ 183,519 △ 169,959	△ 191,992 △ 165,080	△ 162,630 △ 144,076	△ 146,290 △ 144,016	△ 140,048 △ 126,802	△ 105,903 △ 104,207	△ 93,146 △ 97,339	△ 106,024 △ 105,567	△ 102,821 △ 104,988	△ 86,093 △ 94,552	△ 83,125 △ 88,565	△ 82,025 △ 96,029	 △ 95,470	 △ 75,538	 △ 77,671	 △ 78,236	 △ 78,206	 △ 76,931
翌年度繰越額		(297,042) 452,114	(417,278) 460,292	(576,758) 720,056	(1,016,830) 962,263	(1,151,493) 1,260,442	(1,173,411) 1,489,277	(838,533) 1,359,428	(1,001,018) 1,008,033	(1,621,689) 785,134	(2,150,087) 1,026,230	(2,768,338) 1,680,612	(3,094,981) 1,748,886	 1,841,606	 2,472,021	 3,186,568	 3,771,057	 4,422,870	 5,308,616

(実 正 味 資 金) 利益剰余金、補填財源の合計額 (引当金は除く)

実正味資金	(1,220,728) 1,078,326	(1,251,134) 1,128,374	(1,513,780) 1,354,756	(1,827,358) 1,616,350	(1,908,398) 1,797,367	(2,129,651) 2,078,689	(1,935,848) 2,159,706	(2,040,645) 1,719,487	(2,661,127) 1,403,793	(3,260,080) 1,739,006	(3,844,116) 2,368,272	(4,145,161) 2,307,177	 2,423,265	 3,228,544	 3,980,063	 4,570,414	 5,220,154	 5,959,529
-------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

建設改良費

水道事業

(単位: 千円)

項 目	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	計(R2以降)
配水管整備・改良	441,385	408,968	445,881	574,996	717,620	718,919	703,905	583,804	614,471	727,671	715,446	710,387	718,884	726,624	722,339	702,408	9,792,323
石綿管更新計画	103,307	787	27,157	116,737	16,592	10,754	55,641	0	0	0	0	0	0	0	0	0	227,668
老朽管更新工事	0	88,211	88,423	88,635	244,332	244,918	245,506	246,095	246,686	359,677	360,540	361,405	362,272	363,142	364,013	364,887	4,028,742
重要給水施設耐震化事業	0	107,827	117,324	180,246	244,332	237,125	268,940	266,230	281,446	236,865	270,405	260,912	271,704	279,165	284,386	269,104	3,576,011
他工事関連工事	328,926	200,125	211,982	155,530	105,636	122,588	128,461	67,116	84,096	128,431	84,501	88,070	84,908	68,089	68,252	68,417	1,666,202
その他配水施設更新	9,152	12,018	995	33,848	106,728	103,534	5,357	4,363	2,243	2,698	0	0	0	16,228	5,688	0	293,700
(減圧弁更新)	8,162	11,026	0	0	5,664	2,227	893	4,363	2,243	2,698	0	0	0	15,093	5,688	0	49,895
(配水池等更新)	990	992	995	33,848	101,064	101,307	4,464	0	0	0	0	0	0	1,135	0	0	243,805
宅地関連工事費	50,000	50,120	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	471,128
事務費	3,142	32,727	32,591	31,910	31,481	31,388	31,283	31,180	31,367	44,975	30,558	30,005	30,210	30,264	29,596	29,054	478,589
(うち人件費)		(30,132)	(29,993)	(29,309)	(28,877)	(28,781)	(28,673)	(28,567)	(28,751)	(28,519)	(27,936)	(27,380)	(27,582)	(27,633)	(26,962)	(26,417)	(425,512)
固定資産購入費	7,114	41,147	24,534	21,979	13,823	5,424	63,946	16,402	13,218	14,724	3,941	37,850	2,425	7,059	13,856	2,678	283,006
合計	501,641	532,962	533,078	658,957	792,996	785,803	829,206	661,458	689,128	817,442	780,017	808,314	781,591	794,019	795,863	764,212	11,025,046

企業債未償還残高一覧表

(単位: 千円)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度
既往債分	1,204,360	1,100,711	994,078	884,366	782,512	690,060	612,181	538,156	472,746	416,292	368,568	323,951	278,453	232,056	184,741	140,687
元年度以降分	0	68,000	144,728	277,393	463,736	619,458	778,141	903,608	1,035,511	1,206,606	1,344,883	1,476,971	1,607,898	1,737,579	1,863,927	1,963,903
合計	1,204,360	1,168,711	1,138,806	1,161,759	1,246,248	1,309,518	1,390,322	1,441,764	1,508,257	1,622,898	1,713,451	1,800,922	1,886,351	1,969,635	2,048,668	2,104,590

(単位:千円【税抜】)

〔収支表〕 (収益的収支)		(基本料金1,300円、超過料金230円、5m3/月以下1,150円)										◀(基本料金1,500円、超過料金260円)▶							
		基本料金1,300円、超過料金230円、5m3/月以下1,150円																	
		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
収益的収入	給水収益	(2,126,149) 2,195,557	(2,115,958) 2,183,562	(2,112,048) 2,183,826	(2,095,905) 2,155,184	(2,084,316) 2,147,913	(2,072,743) 2,140,627	(2,067,247) 2,139,550	(2,050,169) 2,125,925	(2,038,563) 2,118,459	(2,318,037) 2,110,063	(2,310,551) 2,107,747	(2,289,897) 2,093,228	2,084,708	2,076,065	2,069,555	2,049,007	2,035,348	2,021,567
	受託事業収益	(89,812) 78,079	(84,338) 85,907	(78,511) 0	(80,171) 0	(96,711) 0	(97,824) 0	(83,765) 0	(83,016) 0	(88,116) 0	(89,064) 0	(90,080) 0	(90,590) 0	0	0	0	0	0	0
	新設加入負担金	(45,940) 72,260	(45,940) 70,190	(45,940) 61,009	(45,940) 45,940	(45,940) 45,940	(45,940) 45,940	(45,940) 45,940	(45,940) 45,940	(45,940) 45,940	(45,940) 45,940	(45,940) 45,940	(45,940) 45,940	45,940	45,940	45,940	45,940	45,940	45,940
	貸付金利息	(1,411) 1,411	(606) 2,837	(0) 1,720	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	0	0	0	0	0	0
	長期前受金戻入	(134,544) 144,592	(134,114) 139,406	(132,248) 135,212	(120,895) 127,318	(111,321) 121,084	(106,837) 119,472	(103,326) 118,181	(99,817) 116,470	(96,823) 115,259	(95,224) 115,540	(89,432) 111,219	(86,557) 109,847	110,708	112,370	114,134	116,016	117,238	118,905
	その他	(89,314) 78,030	(89,314) 85,151	(89,314) 90,615	(89,314) 90,615	(89,314) 90,615	(89,314) 90,615	(89,314) 90,615	(89,314) 90,615	(89,314) 90,615	(89,314) 90,615	(89,314) 90,615	(89,314) 90,615	90,615	90,615	90,615	90,615	90,615	90,615
	計	(2,487,170) 2,569,929	(2,470,270) 2,567,053	(2,458,061) 2,472,382	(2,432,225) 2,419,057	(2,427,602) 2,405,552	(2,412,658) 2,396,654	(2,389,592) 2,394,286	(2,368,256) 2,378,950	(2,358,756) 2,370,273	(2,637,579) 2,362,158	(2,625,317) 2,355,521	(2,602,298) 2,339,630	2,331,971	2,324,990	2,320,244	2,301,578	2,289,141	2,277,027
収益的支出	人件費	(378,705) 379,734	(376,867) 364,110	(376,782) 405,879	(376,134) 383,057	(362,502) 380,424	(354,900) 371,479	(355,295) 364,822	(352,390) 363,775	(348,965) 361,605	(353,288) 357,681	(361,132) 363,918	(358,547) 362,184	355,236	343,890	348,038	351,971	344,157	334,057
	受水費	(1,270,994) 1,275,256	(1,269,479) 1,272,969	(1,271,442) 1,277,970	(1,266,486) 1,262,450	(1,264,747) 1,261,363	(1,263,017) 1,260,283	(1,264,752) 1,262,651	(1,259,617) 1,258,121	(1,257,884) 1,257,009	(1,256,017) 1,255,766	(1,257,590) 1,257,956	(1,252,321) 1,253,266	1,252,020	1,250,740	1,252,297	1,246,845	1,244,804	1,242,774
	修繕費	(136,976) 103,263	(139,112) 161,124	(138,926) 188,847	(136,112) 196,747	(56,871) 76,249	(60,169) 73,974	(56,898) 69,636	(55,164) 68,326	(57,300) 70,864	(57,114) 62,284	(55,860) 62,607	(57,506) 62,941	64,404	63,835	62,486	65,050	63,098	63,669
	委託料	(45,386) 41,481	(45,568) 48,270	(45,750) 55,345	(45,933) 54,522	(46,117) 55,972	(46,302) 58,990	(46,487) 59,820	(46,673) 60,470	(46,860) 64,948	(47,047) 63,886	(47,235) 65,165	(47,424) 68,024	71,071	70,546	71,222	75,725	74,638	75,994
	動力費	(4,735) 4,505	(4,725) 4,673	(4,715) 4,652	(4,705) 4,640	(4,695) 4,628	(4,685) 4,616	(4,676) 4,604	(4,667) 4,592	(4,658) 4,580	(4,649) 4,568	(4,640) 4,556	(4,631) 4,544	4,532	4,520	4,508	4,496	4,484	4,472
	その他物件費	(30,266) 34,245	(30,532) 39,231	(30,469) 100,385	(30,807) 25,939	(30,617) 25,902	(30,856) 28,806	(30,743) 44,844	(31,030) 44,917	(31,019) 45,048	(31,264) 45,080	(31,069) 45,167	(31,328) 45,232	45,369	45,441	45,403	45,546	45,532	45,577
	減価償却費等	(406,498) 394,674	(417,960) 387,276	(401,050) 395,564	(384,402) 391,023	(373,423) 415,645	(373,328) 393,398	(384,976) 385,460	(387,296) 391,631	(391,253) 401,123	(395,718) 408,622	(389,081) 398,531	(387,774) 406,517	419,945	416,447	443,908	458,112	469,764	472,357
	受託事業費	(90,112) 81,034	(84,638) 89,051	(78,811) 0	(80,471) 0	(97,011) 0	(98,124) 0	(84,065) 0	(83,316) 0	(88,416) 0	(89,364) 0	(90,380) 0	(90,890) 0	0	0	0	0	0	0
	支払利息	(36,183) 36,183	(33,367) 33,367	(30,486) 30,486	(27,598) 27,598	(24,616) 24,885	(21,535) 21,791	(18,473) 19,266	(15,787) 17,333	(13,547) 15,724	(11,882) 14,702	(10,381) 13,712	(9,116) 12,983	12,598	12,236	11,891	11,524	11,133	10,724
	計	(2,399,855) 2,350,375	(2,402,248) 2,400,071	(2,378,431) 2,459,128	(2,352,648) 2,345,976	(2,260,599) 2,245,068	(2,252,916) 2,213,337	(2,246,365) 2,211,103	(2,235,940) 2,209,165	(2,239,902) 2,220,901	(2,246,343) 2,212,589	(2,247,368) 2,211,612	(2,239,537) 2,215,691	2,225,175	2,207,655	2,239,753	2,259,269	2,257,610	2,249,624
損 益		(87,315) 219,554	(68,022) 166,982	(79,630) 13,254	(79,577) 73,081	(167,003) 160,484	(159,742) 183,317	(143,227) 183,183	(132,316) 169,785	(118,854) 149,372	(391,236) 149,569	(377,949) 143,909	(362,761) 123,939	106,796	117,335	80,491	42,309	31,531	27,403

利益処分 (減債積入等)	(0) 30,000	(87,315) 220,000	(68,022) 166,982	(79,630) 13,254	(79,577) 73,081	(167,003) 160,484	(159,742) 183,317	(143,227) 183,183	(132,316) 169,785	(118,854) 149,372	(391,236) 149,569	(377,949) 143,909			123,939	106,796	117,335	80,491	42,309	31,531
利益処分 (資本組入)	0	30,000	100,278	100,762	103,650	109,905	116,047	113,511	108,731	98,195	98,558	93,507			88,360	84,447	85,529	90,571	95,716	100,967
利益剰余金又は 欠損金累積額	(662,799) 834,315	(643,506) 971,297	(655,114) 884,273	(655,061) 856,592	(742,487) 913,426	(735,226) 986,838	(718,711) 1,053,974	(707,800) 1,110,248	(694,338) 1,150,889	(966,720) 1,202,263	(953,433) 1,247,614	(938,245) 1,278,046			1,296,482	1,329,370	1,324,332	1,276,070	1,211,885	1,138,321
退職給付引当金	(316,084) 360,766	(317,906) 319,033	(324,112) 316,677	(306,826) 327,350	(305,508) 316,247	(303,272) 313,970	(297,025) 310,404	(282,438) 303,848	(289,418) 288,403	(305,182) 292,459	(288,752) 311,361	(253,715) 295,631			261,349	222,223	228,286	223,581	200,365	162,642

行政区域内人口	(124,431) 124,689	(123,721) 124,585	(123,009) 122,828	(122,288) 122,266	(121,447) 121,574	(120,605) 120,880	(119,764) 120,188	(118,924) 119,496	(118,070) 118,790	(117,139) 118,016	(116,208) 117,243	(115,277) 116,466			115,694	114,909	113,833	112,757	111,681	110,605
給水人口	(113,655) 114,326	(113,107) 114,321	(112,555) 112,522	(111,995) 112,305	(111,322) 111,803	(110,647) 111,297	(109,973) 110,792	(109,298) 110,286	(108,609) 109,765	(107,848) 109,180	(107,086) 108,593	(106,321) 108,002			107,416	106,813	105,922	104,949	103,972	102,999
有収水量(m ³)	(10,661,741) 11,024,745	(10,610,718) 10,969,973	(10,588,708) 10,952,770	(10,509,893) 10,790,152	(10,451,361) 10,752,782	(10,393,039) 10,715,497	(10,363,417) 10,707,536	(10,278,537) 10,640,996	(10,220,210) 10,602,659	(10,157,253) 10,559,837	(10,122,164) 10,545,688	(10,032,850) 10,473,633			10,430,741	10,386,658	10,350,672	10,252,379	10,182,086	10,112,073
給水原価(円／m ³)	(204.02) 191.85	(205.78) 196.93	(204.69) 211.76	(204.69) 205.62	(196.36) 197.53	(197.05) 195.41	(198.68) 195.46	(199.72) 196.66	(201.04) 198.60	(202.98) 198.59	(204.26) 199.17	(205.53) 201.06			202.71	201.73	205.36	209.05	210.21	210.71
給水単価(円／m ³)	199.15	199.05	199.39	199.74	199.75	199.77	199.82	199.79	199.80	199.82	199.87	199.86			199.86	199.88	199.94	199.86	199.90	199.92

※ 括弧書きは、前回財政計画数値。

[収支表]
(資本的収支)

		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
資本的収入	企業債	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 68,000	(0) 80,000	(0) 139,000	(0) 198,000	(0) 172,000	(0) 179,000	(0) 150,000	(0) 160,000	(0) 203,000	175,000	173,000	176,000	179,000	180,000	158,000
	交付金	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 17,252	(0) 18,772	(0) 28,839	(0) 39,093	(0) 37,940	(0) 43,030	(0) 42,597	(0) 45,031	(0) 37,898	43,265	41,746	43,473	44,666	45,502	43,057
	他会計負担金	(7,800) 36,950	(7,800) 33,851	(7,800) 32,355	(7,800) 34,385	(7,800) 34,385	(7,800) 34,385	(7,800) 34,385	(7,800) 34,385	(7,800) 34,385	(7,800) 16,000	(7,800) 16,000	(7,800) 16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
	補償金	(87,570) 53,287	(86,766) 94,795	(86,310) 132,403	(50,925) 118,656	(62,925) 130,190	(62,925) 93,576	(44,925) 47,000	(44,925) 47,093	(44,925) 47,187	(5,400) 8,000	(5,400) 8,000	(5,400) 8,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
	分担金	(16,265) 62,775	(16,265) 80,302	(16,566) 87,570	(16,566) 50,120	(16,566) 30,072	(16,566) 30,072	(16,566) 30,072	(16,566) 30,072	(16,566) 30,072	(16,566) 30,072	(16,566) 30,072	(16,566) 30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072	30,072
	貸付金償還金	(160,797) 160,797	(161,602) 161,602	(0) 120,521	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	0	0	0	0	0	0
	計	(272,432) 313,809	(272,433) 370,550	(110,676) 372,849	(75,291) 288,413	(87,291) 293,419	(87,291) 325,872	(69,291) 348,550	(69,291) 321,490	(69,291) 333,674	(29,766) 246,669	(29,766) 259,103	(29,766) 294,970	273,337	269,818	274,545	278,738	280,574	256,129
資本的支出	建設改良費	(452,350) 489,421	(598,968) 613,495	(506,497) 501,641	(511,599) 532,962	(502,473) 533,078	(537,481) 658,957	(669,644) 792,996	(638,795) 785,803	(655,843) 829,206	(645,652) 661,458	(635,925) 689,128	(708,756) 817,442	780,017	808,314	781,591	794,019	795,863	764,212
	交付金返還金	0	0	0	0	0	0	2,622	3,554	3,449	3,912	3,872	4,094	3,445	3,933	3,795	3,952	4,061	4,137
	企業債償還金	(97,461) 97,461	(100,278) 100,278	(100,762) 100,762	(103,650) 103,650	(106,632) 109,905	(109,713) 116,047	(101,854) 113,511	(92,452) 108,731	(77,878) 98,195	(74,025) 98,558	(65,410) 93,507	(56,454) 88,360	84,447	85,529	90,571	95,716	100,967	102,078
	計	(549,811) 586,882	(699,246) 713,773	(607,259) 602,403	(615,249) 636,612	(609,105) 642,983	(647,194) 775,004	(771,498) 909,129	(731,247) 898,088	(733,721) 930,850	(719,677) 763,928	(701,335) 786,507	(765,210) 909,896	867,909	897,776	875,957	893,687	900,891	870,427
収支不足額		(277,379) 273,073	(426,813) 343,223	(496,583) 229,554	(539,958) 348,199	(521,814) 349,564	(559,903) 449,132	(702,207) 560,579	(661,956) 576,598	(664,430) 597,176	(689,911) 517,259	(671,569) 527,404	(735,444) 614,926	594,572	627,958	601,412	614,949	620,317	614,298

(上記収支不足額の補てん財源)

充 当 額		(277,379) 273,073	(426,813) 343,223	(496,583) 229,554	(539,958) 348,199	(521,814) 349,564	(559,903) 449,132	(702,207) 560,579	(661,956) 576,598	(664,430) 597,176	(689,911) 517,259	(671,569) 527,404	(735,444) 614,926	594,572	627,958	601,412	614,949	620,317	614,298
当年度発生額	減価償却費等	(438,801) 427,346	(461,123) 418,623	(445,589) 433,207	(429,405) 406,918	(417,596) 461,373	(420,684) 450,569	(444,347) 454,817	(443,862) 460,334	(449,369) 473,772	(452,908) 466,021	(445,386) 458,445	(450,700) 478,096	488,122	487,196	512,228	527,562	539,381	539,097
	減債積立金等	(0) 30,000	(87,315) 220,000	(68,022) 166,982	(79,630) 13,254	(79,577) 73,081	(167,003) 160,484	(159,742) 183,317	(143,227) 183,183	(132,316) 169,785	(118,854) 149,372	(391,236) 149,569	(377,949) 143,909	123,939	106,796	117,335	80,491	42,309	31,531
	長期前受金戻入益△	△ 134,544 △ 144,592	△ 134,114 △ 139,406	△ 132,248 △ 135,212	△ 120,895 △ 127,318	△ 111,321 △ 121,084	△ 106,837 △ 119,472	△ 103,326 △ 118,181	△ 99,817 △ 116,470	△ 96,823 △ 115,259	△ 95,224 △ 115,540	△ 89,432 △ 111,219	△ 86,557 △ 109,847	△ 110,708	△ 112,370	△ 114,134	△ 116,016	△ 117,238	△ 118,905
翌年度繰越額		(1,254,140) 1,273,227	(1,241,650) 1,432,161	(1,126,431) 1,664,644	(974,613) 1,609,299	(838,651) 1,673,106	(759,597) 1,715,555	(558,153) 1,674,929	(383,469) 1,625,379	(203,901) 1,556,501	(△9,472) 1,539,095	(66,149) 1,508,486	(72,797) 1,405,718	1,312,499	1,166,163	1,080,180	957,268	801,403	638,828

※減価償却費等には、消費税資本的収支調整額を含む

(実正味資金) 利益剰余金、引当金、補填財源の合計額(自己資本金及び資本剰余金及び繰越工事資金を含む、退職給与引当金除く)

実正味資金	(2,239,922) 2,077,542	(2,209,961) 2,183,458	(2,112,556) 2,262,213	(1,943,399) 2,266,695	(1,893,545) 2,417,905	(1,804,994) 2,483,187	(1,580,788) 2,442,427	(1,380,606) 2,379,479	(1,194,556) 2,290,188	(1,269,329) 2,272,979	(1,315,233) 2,236,710	(1,271,656) 2,113,972	2,003,610	1,867,813	1,744,986	1,583,892	1,417,249	1,250,546
-------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------